

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年12月 日

計画の名称	笑顔と元気！！ 住むなら かしば を実現する下水道整備（重点計画）										重点配分対象の該当	○	
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 （5年間）					交付対象	香芝市						
計画の目標													
将来においても「住み続けたい」「住んでみたい」と思えるまちとなることを目指し、計画的に下水道整備を行い、「笑顔」と「元気」のある活力あふれるまちづくりを進める。													
計画の成果目標（定量的指標）													
・公共下水道処理人口普及率を66.8%から74.1%へ増加させる。													
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考	
①公共下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100（%）		当初現況値		中間目標値		最終目標値							
		(H28当初)		(H30末)		(H32末)							
		66.8%		71.2%		74.1%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,930百万円	A	2,930百万円	B	—	C	0百万円	D	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0%	

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
A-1	下水道	一般	香芝市	直接	香芝市	第二処理区（第1, 2, 2-1, 4, 5, 6処理分区）	污水管 φ200～300mm L≒12.0km	香芝市						1,500			
A-2	下水道	一般	香芝市	直接	香芝市	第二処理区（第3処理分区）	污水管 φ200～800mm L≒12.0km	香芝市						1,430	1.27		重点アクションプラン参照
合計													2,930				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
合計																	

C 効果促進事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

交付金の執行状況

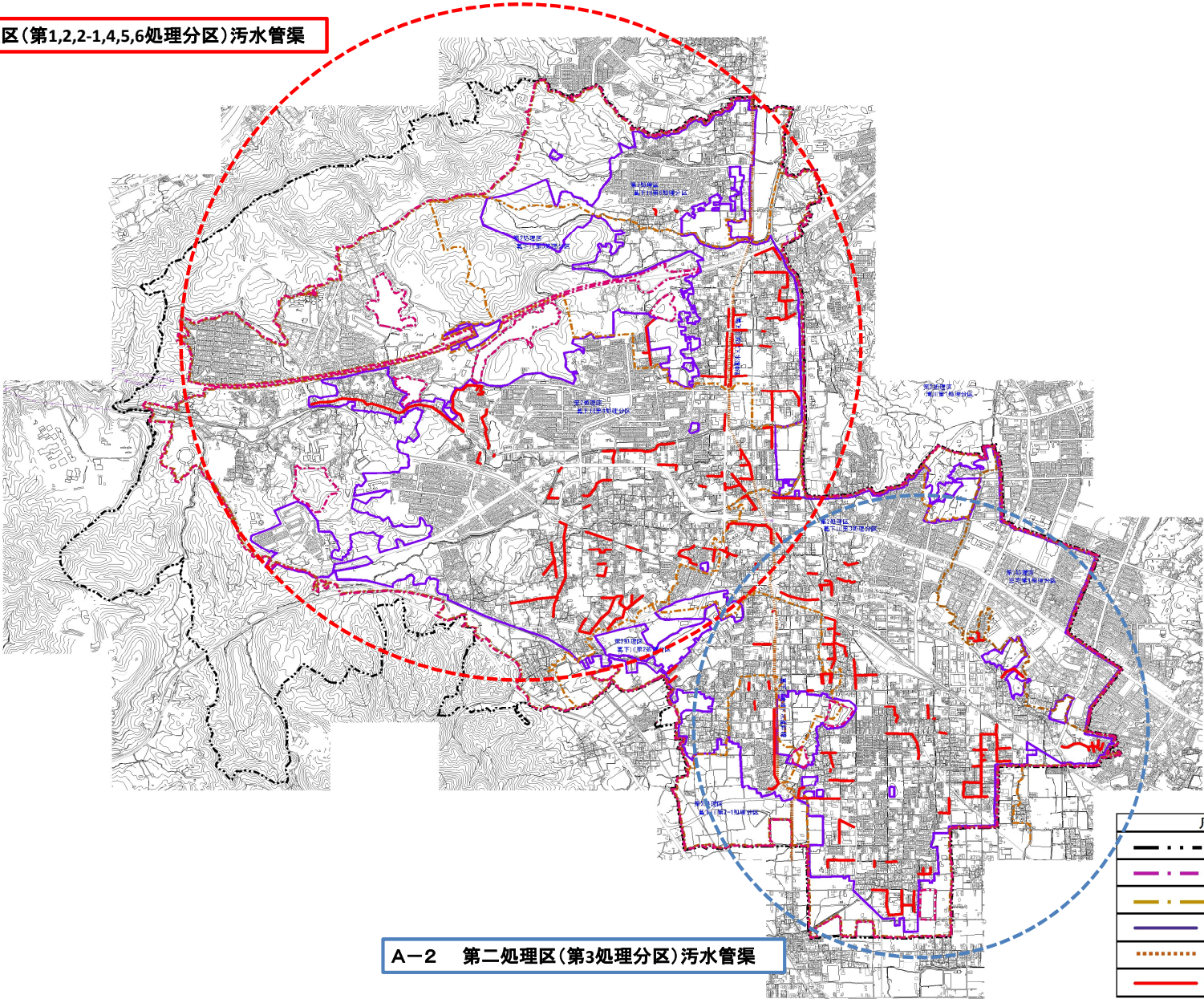
(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	255.2	250	482		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	255.2	250	482		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	255.2	250	482		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-		

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	笑顔と元気！！ 住むなら かしば を実現する下水道整備（重点計画）		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 （5年間）	交付対象	香芝市

A-1 第二処理区(第1,2,2-1,4,5,6処理分区)污水管渠



A-2 第二処理区(第3処理分区)污水管渠

凡 例	
— · — · —	行政区域界
— · — · —	全体計画区域
— · — · —	処理分区界
— · — · —	認可区域界
— · — · —	流域下水道幹線
— · — · —	基幹事業路線

■目標年次

■整備区域図

平成37年度

凡例	
—	全体計画区境界
—	処理区・処理分区界
	下水道既整備区域
	下水道整備予定区域 (H37年度)

■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8
			平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年	平成37年
施設整備	下水道	未整備地域の整備				工事				
実行メニュー （早期構成）	下水道	期間短縮手法による整備の実施								

②現況・目標値及び概算事業費等

整備手法		公共下水道	備考
現況値 (H29)	①計画区域内人口(人)	24,757	
	②整備人口(人)	17,237	
	③整備面積(ha)	227.3	
	④汚水処理人口普及率(%)	69.4%	
	⑤水洗化率(%)	86.9%	
目標値 (H37)	⑥計画区域内人口(人)	25,376	
	⑦整備人口(人)	25,376	
	⑧整備面積(ha)	441.1	
	⑨汚水処理人口普及率(%)	100%	
	⑩水洗化率(%)	93.5%	
⑪計画日最大汚水量(t/日)		10083	⑪計画日最大汚水量は他市流入分は含まない
⑫計画汚泥量(t/日)		8066	⑫計画汚泥量は脱水汚泥量を示す
概算 事業費	⑬総建設事業費(百万円)	13,796	H30～H37年度の整備区域 ・整備費：4069百万円 ・未整備人口：8139人 ・残整備区域における1人当たりの下水道整備費：約50万円/人
	⑭年間維持管理費(百万円/年)	7.5	
⑮整備人口一人当たりの建設費用(千円/人)		544	
⑯整備面積1ha当たりの整備金額(千円/ha)		31,276	
(⑲実行メニュー （早期構成手法）	期間短縮手法による整備の実施	○	
			マンホール間隔の延長、道路線形に合わせた施行など